

別表

騒音または振動防止の方法

() を使用する作業

該当する項目に○印をして下さい。

項 目		内 容
建設機械・工法	① 使用する建設機械について	1、低騒音・低振動型建設機械 2、標準型建設機械 3、その他
	② 標準型建設機械を使用する場合 その選定の理由について	1、低公害型の開発普及が十分でない 2、短期間 3、小規模作業 4、敷地大 5、資金面 6、周辺に民家等なし 7、施主の指示 8、設計段階で決定済 9、その他()
	③ 採用する工法について	1、低公害型工法 2、標準型工法 3、その他
	④ 標準型工法を採用する場合 その選定の理由について	1、該当する低公害型工法なし 2、施工上困難 3、短期間 4、資金面 5、施主の指示 6、周辺に民家等なし 7、設計段階で決定済 8、敷地大 9、その他()
公害防止対策	⑤ 公害防止の対策内容について	1、防音屏 2、防音シート 3、防音パネル 4、防音カバー 5、動力源の適正配置 6、作業時間帯の配慮 7、その他()
	⑥ 対策の範囲について	1、防音屏 (a 現場周囲全て b 民家側全て c 民家側一部 d 機械周囲) 2、防音シート (a 現場周囲全て b 民家側全て c 民家側一部 d 機械周囲) 3、防音パネル (a 現場周囲全て b 民家側全て c 民家側一部 d 機械周囲) 4、防音カバー (a 現場周囲全て b 民家側全て c 民家側一部 d 機械周囲)
	⑦ 対策を講じない場合 その理由について	1、周辺に民家等なし 2、短期間 3、小規模作業 4、その他()
公害防止の管理体制	⑧ 公害防止の管理体制について	1、苦情対応責任者 a 選任 (常駐・非常駐・[代行者選任]) b 自主管理責任者兼務 c 所長兼務 2、苦情専用窓口設置 3、ガードマン配置 4、その他()
	⑨ 現場周辺のパトロールの実施について	1、定期的に実施 2、随時実施
工事現場における措置	⑩ 周辺に住宅、教育施設、病院等の有無について	約30メートル以内に 1、有 a 住宅 (密集・普通・疎) b 病院 c 事務所 (密集・普通・疎) d 教育施設 e 精密機械工場等 f その他静穏を必用とする施設 2、無
	⑪ 搬出入道路と周辺の状況について	主として通過する道路 (1、幹線 2、細街路) 道路周辺の民家等 (1、密集 2、普通 3、疎)
苦情が生じた場合の措置	⑫ 苦情発生時の処理体制について	1、現場責任で対応 2、本社責任で対応 3、その他()
	⑬ 工事現場での措置について	1、防止対策の強化 (a 防音屏 b 防音シート c 防音パネル d 防音カバー) 2、作業時間・曜日等の変更 3、工法、建設機械の変更 4、動力源の適正配置 5、陳情者に誠意をもって説明 6、その他()
	⑭ 搬出入道路の措置について	1、経路の変更 2、時間、曜日等の変更 3、台数の減少 4、陳情者に誠意をもって説明 5、その他()
住民への周知	⑮ 周知の方法について	1、説明会 2、地元役員等折衝 3、各戸説明 4、立看板 5、周知文配布 6、その他()
その他	⑯ 本作業の今後の予定について	1、3か月以内に終了 2、3か月後も継続
	⑰ 前回も届け出をした作業で苦情等が生じたために、特に講じた措置について	措置の内容 1、有 2、無
本作業の公害防止 自主管理責任者		氏 名 代行者も選任している場合その氏名